

第二期山口県医療費適正化計画の実績に関する評価にかかる追記(令和2年10月)

第二期山口県医療費適正化計画の実績に関する評価については、評価時点である平成30年12月に確定していた平成28年度実績を用いて実施したところである。

このたび、特定健康診査の実施率などについて平成29年度実績が公表されたため、検証した結果、実績の再評価を行う必要はないと認められた。

第3 目標・施策の進捗状況等

1 住民の健康の保持の推進に関する目標及び施策の進捗状況

(1) 特定健康診査

ア 特定健康診査の実施率

年度	H25	H26	H27	H28	H29
実施率	38.5%	40.8%	42.0%	42.8%	44.0%

出典 厚生労働省 特定健診・特定保健指導の実施状況に関するデータ

(2) 特定保健指導

ア 特定保健指導の実施率

年度	H25	H26	H27	H28	H29
実施率	20.1%	19.0%	19.6%	18.0%	19.6%

出典 厚生労働省 特定健診・特定保健指導の実施状況に関するデータ

(3) メタボリックシンドローム該当者及び予備群

ア メタボリックシンドローム該当者及び予備群の減少率(H20比)

年度	H25	H26	H27	H28	H29
減少率	▲0.44%	▲1.41%	0.31%	▲2.13%	▲4.36%

出典 厚生労働省 特定健診・特定保健指導の実施状況に関するデータ

参考 メタボリックシンドローム該当者及び予備群の状況(割合)

年度	H25	H26	H27	H28	H29
該当者の割合	13.8%	14.0%	13.9%	14.3%	14.7%
予備軍の割合	11.3%	11.3%	11.3%	11.5%	11.6%

出典 厚生労働省 特定健診・特定保健指導の実施状況に関するデータ

2 医療の効率的な提供の推進に関する目標及び施策の進捗状況

(1) 医療機能の強化・連携等を通じた平均在院日数の短縮

ア 平均在院日数の短縮状況

年 度	H25	H26	H27	H28	H29
平均在院日数(※)	40.5	39.9	39.4	38.9	38.5

(※)全病床(介護療養病床を除く)

出典 厚生労働省 病院報告

第5 医療費推計と実績の比較・分析

1 第二期山口県医療費適正化計画における医療費推計と実績の数値について

【図表3-1】医療費推計と実績の差異

平成 24 年度の医療費(足下値)			
	推計(第2期計画策定時の推計)	①	5,409 億円
	実績(23 年度実績等をもとに国で算出した推計値)	②	5,328 億円
平成 29 年度の医療費			
	推計:適正化前(第2期計画策定時の推計)	③	6,181 億円
	:適正化後(")	④	6,120 億円
	:適正化後の補正值(※) ④×(②÷①)	④'	6,028 億円
	実績:28 年度実績等をもとに国で算出した見込み	⑤	5,590 億円
	実績:29 年度実績	⑥	5,613 億円
平成 29 年度の推計と実績の差異			
	推計(補正前)と実績の差異	⑤-④	▲530 億円
	推計(補正後)と実績の差異	⑤-④'	▲438 億円
	推計(補正前)と29 年度実績の差異	⑥-④	▲507 億円
	推計(補正後)と29 年度実績の差異	⑥-④'	▲415 億円

(※)平成 24 年度の医療費(足下値)について推計と実績とで差異が生じたことを踏まえ、平成 24 年度の実績をベースとして平成 29 年度の適正化後の推計値を補正したもの。